

—医療機器業界のTRENDガイドブック—

2021



A photograph of three healthcare professionals standing in a bright hospital hallway. On the left is a female nurse in a white uniform. In the center is a male doctor in a dark suit and blue tie. On the right is another male doctor in a white lab coat over a suit and tie. They are all smiling at the camera.

「ヘルスケア・医療機器業界」へようこそ！

それはいのちを支える仕事。

それはものづくりを追求する仕事。

医療×メーカー。『ヘルスケア・医療機器』業界とは、
二つのプライドを胸に働くことかもしれません。

医療を支える機器の進歩こそが、
現代医療の可能性を広げていくと信じて…

目次

- 医療機器業界の市場
- 医療機器業界の主な特徴
- 医療機器業界の仕事
- 様々な医療機器の分野
- 医療機器業界企業紹介
- 制作情報

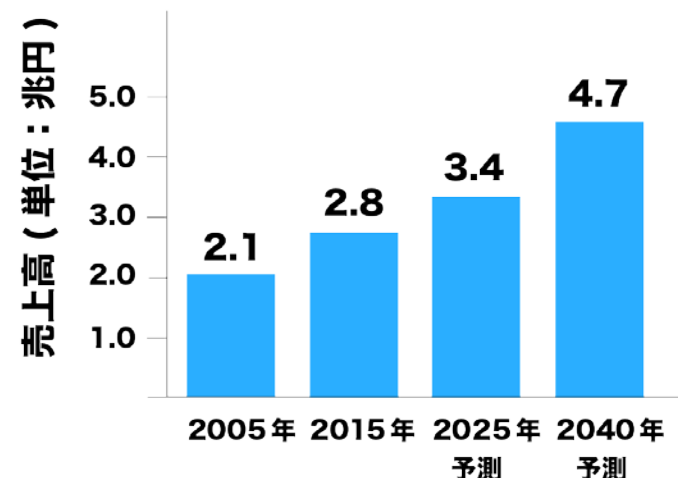
医療機器業界の市場

日本の市場規模

日本の医療機器業界の市場は図に示す通り、安定的に成長を続けています。

1984年には1兆円にも満たなかった市場が、2018年には3兆円を超えました。

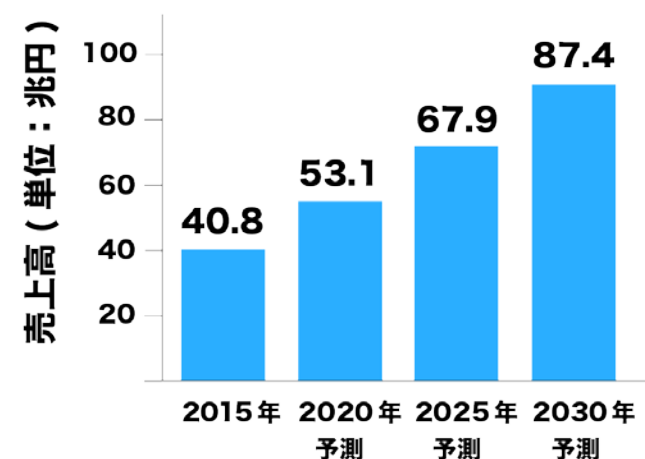
今後も市場は拡大すると予測されており、2025年には約3.4兆円、2040年には約4.7兆円まで拡大すると予測されています。



世界の市場規模

医療機器業界のグローバル市場は、日本と同様にこれまで安定的に成長を続けてきました。

2015年には約40兆円でしたが、2020年には約53兆円にまで拡大。さらに今後も市場が拡大していくと予測されており、2025年には約68兆円、2030年には約87兆円まで拡大すると予測されています。



どうして成長するの？

医療機器業界の市場が拡大する理由は様々ありますが、特に大きな理由としては2つあります。

POINT1 健康意識の高まり

日本では平均寿命が世界一で、今後人生100年時代になるともいわれており、より長く健康でいられることが求められてきます。



これを実現するために、生活のありとあらゆるものが健康を支えていくものになっていくということが予測されており、既にその流れは始まっています。

例えばスマートウォッチに健康管理機能が付いたり、スマートフォンのアプリで治療ができるようになったり、私たちの身の回りのものがヘルスケア・医療機器と結びついてきています。

これからも医療機器がより身近なものとなり、我々の健康を一層支えるものとなっていくことでしょう。

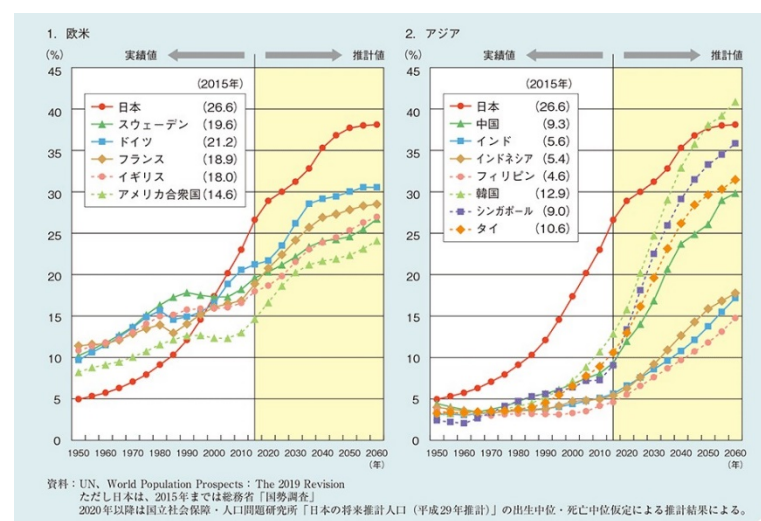
POINT2 世界の高齢化

日本の65歳以上の人口割合は、2015年時には約26%でしたが、2060年には約38%になると予測されています。

そして、高齢化は日本のみならず、世界でも進んでいます。世界の様々な国で高齢化率が高まり、65歳以上の方々が世界中で増えてきます。

高齢になればなるほど、医療を必要とする人が増えますので、医療機器のニーズもより大きくなり、世界的に医療機器のニーズが高まる

ことが予測されるため、医療機器市場の成長を後押しするといわれています。



医療機器業界の特徴

医療機器業界の特徴の中から特に覚えて欲しい6つの特徴をご紹介します！

特徴1

成長産業



医療機器産業はこれまで安定的に成長をしてきました。そして、健康意識の高まりや世界的な高齢化社会が訪れるにより、これからも成長をする業界であると言われています。

特徴2

社会貢献度が高い



医療機器の進歩は人の命を救ったり、病気やケガを治したり、患者のQOL(Quality of Life)の向上をしたり、多くの人のためになります。医療機器業界は医師や看護師などの医療従事者と共に、人の命を救うことや健康を支えることに貢献できる数少ない業界の一つです。

特徴3

様々な企業が活躍



医療機器業界の企業は誰もが知っている有名企業から、一般的にはあまり知られていないがグローバルでトップシェアを誇っているという企業、中小企業であっても他にはない独自の技術や製品を持っている企業など様々な企業があり、それぞれが活躍をしています。

特徴4

グローバル



医療機器は国や地域の違いで求められているものが異なるということは少なく、日本で求められているものは、世界でも求められることがあります。そのような市場の中で、医療機器業界の企業はグローバルな舞台で活躍をしているところもあり、グローバルに活躍できる機会を大いに持っている業界です。

特徴5

国が支援



医療機器業界は日本や海外で成長をしており、更なる成長を期待して国も後押しをしています。

また、日本の課題の一つである「労働力の低下」の解決策の一つとして、医療機器産業の発展が鍵を握るともいわれており、医療機器産業は発展が期待されている産業です。

特徴6

多様な人材が活躍



医療機器業界というと、「医療系もしくは理系出身の人でないと働けないのでは？」と思っている方が多いかもしれませんがそんなことはありません。

医療機器業界は文系、理系、医療系など、様々な分野の方を必要としており、また活躍できる業界です。

医療機器業界の仕事

医療機器業界には様々な仕事があります。今回は大きく4つに分けてご紹介！
医療機器業界は文系理系問わず、様々な分野の方が活躍をしています！



営業・流通・アフターサービス

医療機器の販売や情報提供、アフターサービスなどを行う業務があります。また、医療従事者のニーズをヒアリングして製品に活かすような業務もあり、医療従事者と会社を繋ぐ架け橋の役目があります。

＜主に活躍している先輩の分野＞

文系

理系

医療系



企画・管理・薬事

企画系ではマーケティング戦略や開発戦略、ブランディング戦略などの業務が、管理系では、会社を円滑に運営するために人や組織、お金、インフラなどを管理する業務があります。また、薬事系という、法規制対応を行う業務などもあります。

＜主に活躍している先輩の分野＞

文系

理系

医療系



研究・開発

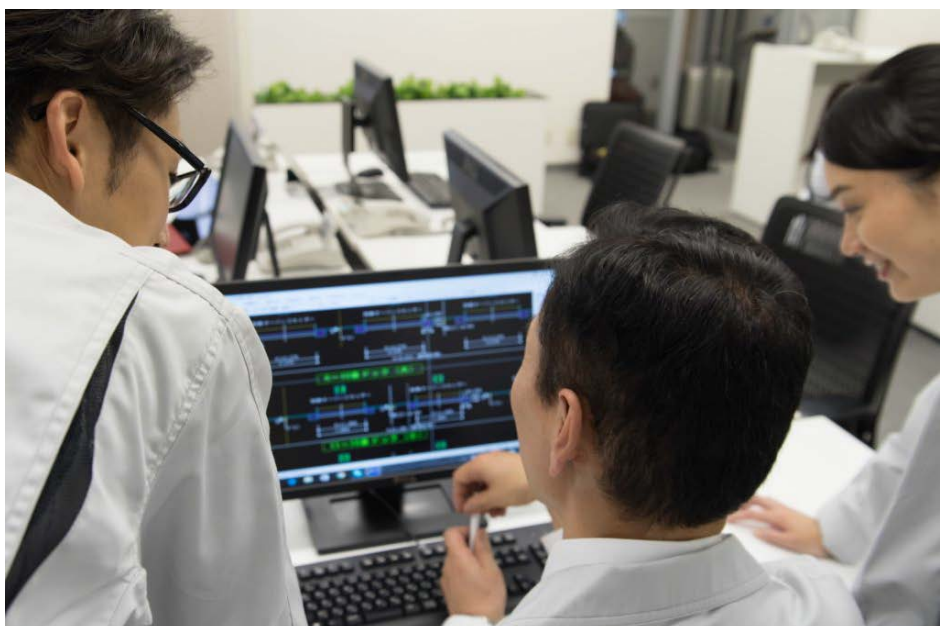
新しい医療機器の研究・開発や、既存の医療機器の改良、他社製品の調査を行うなどの業務があります。様々な知識や技術を用い、日々新しい医療機器の開発や、既存の医療機器の改良を行っています。

＜主に活躍している先輩の分野＞

文系

理系

医療系



製造・組立

品質を担保し、医療機器を安全かつ安定的に材料から部品・製品を生産することや、医療機器を生産するための生産設備の製作・メンテナンスなどの業務があります。医療機器を安定供給するために製品の量産を行っています。

＜主に活躍している先輩の分野＞

文系

理系

医療系

様々な医療機器の分野

医療機器と言っても、種類は様々あります。医療機器の種類は2021年11月現在、約4,400種類あると言われております。

様々な医療機器がそれぞれの目的や用途に応じて私たちの健康を支えております。例えば、検査に使う医療機器もあれば手術に使う医療機器もあったり、歯に使う医療機器もあれば耳に使う医療機器があったり、赤ちゃんに使う医療機器もあれば成人に使う医療機器があったりと、色々なシーンごとに使用される医療機器もあり、種類がたくさんあります。

そんな医療機器を分野ごとに分けて、どんな医療機器があるのか、最近のトレンドなどをご紹介します！

●●分野について

医療機器業界企業紹介

File 1

〇〇株式会社

企業様ロゴ

写真

File 2

〇〇株式会社

企業様ロゴ

写真

MD GUIDE

—医療機器業界のTRENDガイドブック—

2021

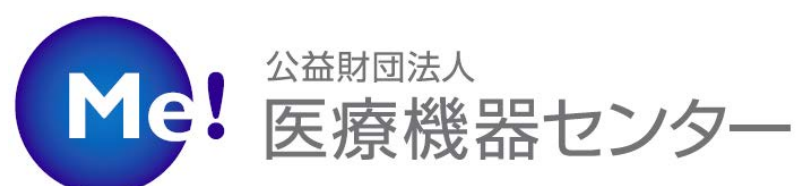
2021年10月 日 発行 初版

著 者：一般社団法人日本医療機器産業連合会
魅力発信部会
公益財団法人医療機器センター

発 行：一般社団法人日本医療機器産業連合会
魅力発信部会
公益財団法人医療機器センター



一般社団法人日本医療機器産業連合会
〒162-0822
東京都新宿区下宮比町3-2 飯田橋スクエアビル8FB



公益財団法人医療機器センター
〒113-0033
東京都文京区本郷1-28-34 本郷MKビル2階



医機なび

